

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2016年第52週  
(12月26日～1月1日)

\* 2017年1月6日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成29(2017)年1月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年52週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	75	82	52	42	3,662	340	23,854
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 <sup>*1</sup>							
	中東呼吸器症候群 <sup>*2</sup>							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) <sup>*3</sup>								
三類	コレラ					2		10
	細菌性赤痢	2				40	1	121
	腸管出血性大腸菌感染症		3	4	2	452	18	3,641
	腸チフス				1	18	1	52
	パラチフス					8		19
四類	E型肝炎		2		1	37	7	354
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1			1	65	2	269
	エキノコックス症							20
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							7
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					2		3
	サル痘							
	ジカウイルス感染症 <sup>*4</sup>					3		12
	重症熱性血小板減少症候群 <sup>*5</sup>						1	60
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							1
	炭疽							
	チクングニア熱					4		13
つつが虫病	1		1		7	13	500	
デング熱		1	2		90	3	338	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

\*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

\*4 2016年2月15日より新たに追加指定された。

\*5 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	275
	日本脳炎							11
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症					1		5
	マラリア					18	1	54
	野兔病							
	ライム病							8
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	2	3	2	143	17	1,592
レプトスピラ症					7		74	
ロッキー山紅斑熱								
2017/1/6集計								

( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 42件** 患者 30件(肺結核 22件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 2件)、無症状病原体保有者 11件、疑似症 1件、年齢は10代 1件、20代 9件、30代 4件、40代 8件、50代 6件、60代 5件、70代 4件、80代 3件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 39件、フィリピン 1件、中国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 2件** 患者 2件、血清型・毒素型はO26 VT1 1件、O111 VT1・VT2 1件、年齢は10歳未満 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件であった。

**腸チフス 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はインド、推定感染経路は不明であった。

〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**レジオネラ症 2件** 病型は肺炎型 1件、無症状病原体保有者 1件、年齢は60代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 1件、インドネシア 1件、推定感染経路は不明 2件であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年52週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		49週	50週	51週	52週	年累計	52週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	7	7	3	2	222	10	1,133
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	1		1	69	2	273
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	1	2	4	190	19	1,555
	急性脳炎 *1	1	1			85	8	750
	クリプトスポリジウム症					2		14
	クロイツフェルト・ヤコブ病					16		172
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				2	65	6	492
	後天性免疫不全症候群	4	10	8	5	464	10	1,428
	ジアルジア症			1	1	17		71
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	1		46	3	307
	侵襲性髄膜炎菌感染症					5		43
	侵襲性肺炎球菌感染症	11	9	10	10	356	60	2,693
	水痘(入院例に限る)	3			2	56	2	313
	先天性風しん症候群							
	梅毒	33	31	24	17	1,672	49	4,518
	播種性クリプトコックス症	1			2	20	4	136
	破傷風					4	2	128
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					2		61
風しん					19		125	
麻しん					22	1	159	
薬剤耐性アシネトバクター感染症					1		33	

2017/1/6集計

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 病型は腸管 2件、年齢は40代 2件、推定感染地は国内 1件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 1件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は性別不明性的接触、B型肝炎ワクチン接種歴は無しであった。

**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4件** 患者 4件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 1件、エンテロバクター・クロアカ 1件、クレブシエラ・ニューモニエ 1件、シトロバクター属菌 1件、年齢は20代 1件、80代 2件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は医療器具関連感染(尿路カテーテル) 1件、以前からの保菌 1件、以前からの保菌又は手術部位感染 1件、不明 1件、90日以内の海外渡航歴は無し 4件であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件** 血清群はA群 1件、B群 1件、年齢は30代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、創傷感染 1件であった。

**後天性免疫不全症候群 5件** AIDS 1件、無症候キャリア 4件、AIDS患者の年齢は20代、無症候キャリアの年齢は20代 3件、40代 1件、推定感染地は国内 4件、国内又は中国 1件、推定感染経路は同性間性的接触 5件であった。

**ジアルジア症 1件** 年齢は40代、推定感染地はインド、推定感染経路は不明であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 10件** 血清型は検査未実施 10件、年齢は5歳未満 1件、40代 1件、50代 2件、60代 3件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 4件、不明 6件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価4回接種済み 1件、無し 5件、不明 4件であった。

**水痘(入院例) 2件** 臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は接触感染 1件、不明 1件、水痘ワクチン接種歴は2回接種済み 1件、1回接種済み 1件であった。

**梅毒 17件** 患者13件(早期顕症梅毒Ⅰ期 8件、早期顕症梅毒Ⅱ期 5件)、無症候梅毒 4件、年齢は10代 1件、20代 4件、30代 5件、40代 3件、50代 1件、60代 3件、推定感染地は国内 17件、推定感染経路は性的接触 17件(同性間 2件、異性間 12件、性別不明 3件)であった。

**播種性クリプトコックス症 2件** 患者 2件、年齢は60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染原因は免疫不全(肝硬変 1件、血液悪性腫瘍 1件) 2件であった。

# 定点把握対象疾患 報告数 2016年52週

上段: 報告数  
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		49週	50週	51週	52週		
小児科	RSウイルス感染症	82 0.31	53 0.20	57 0.22	26 0.11	242	264
	咽頭結膜熱	119 0.45	115 0.44	111 0.43	76 0.31		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	741 2.82	673 2.60	587 2.26	307 1.27		
	感染性胃腸炎	7,164 27.24	7,380 28.49	5,368 20.65	2,454 10.14		
	水痘	160 0.61	182 0.70	144 0.55	114 0.47		
	手足口病	117 0.44	99 0.38	73 0.28	37 0.15		
	伝染性紅斑	56 0.21	49 0.19	51 0.20	20 0.08		
	突発性発しん	125 0.48	130 0.50	108 0.42	55 0.23		
	百日咳	8 0.03	3 0.01	2 0.01	4 0.02		
	ヘルパンギーナ	15 0.06	15 0.06	12 0.05	6 0.02		
	流行性耳下腺炎	144 0.55	139 0.54	116 0.45	78 0.32		
	川崎病 *1	2 0.01	5 0.02	2 0.01	5 0.02		
	不明発しん症 *1	12 0.05	17 0.07	10 0.04	7 0.03		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	1,675 4.02	2,576 6.24	4,360 10.58		
眼科	急性出血性結膜炎					34	39
	流行性角結膜炎	14 0.36	31 0.79	21 0.54	10 0.29		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1 0.04				25	25
	無菌性髄膜炎	1 0.04					
	マイコプラズマ肺炎	34 1.36	34 1.36	22 0.88	6 0.24		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	1 0.04	1 0.04	3 0.12	1 0.04		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	1 0.04	1 0.04		2 0.08		
	インフルエンザ入院	4 0.16	17 0.68	30 1.20	39 1.56		

2017/1/6集計

\*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

\*2 鳥インフルエンザを除く。

\*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

\*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

## ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・ 全体として、定点当たり報告数が、定点医療機関の年末年始休診の影響を受けている可能性がある。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年52週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	1			14				1			
6～11か月	11	6		99	1	6		16			
1歳	8	16	9	228	2	17		31		3	
2歳	5	14	17	187	9	7		6		1	1
3歳		7	25	189	3	1	2	1			3
4歳	1	13	44	222	13	2	3			1	7
5歳		9	38	169	19		6				8
6歳		4	33	172	15	1	2			1	13
7歳		1	28	138	18	1	4				11
8歳			23	108	15		1				10
9歳		2	19	90	11		1				3
10～14歳		1	40	248	7	1	1				18
15～19歳		1	5	85							1
20～29歳		2	26	505	1	1			4		3
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	26	76	307	2,454	114	37	20	55	4	6	78
先週比	-31	-35	-280	-2,914	-30	-36	-31	-53	2	-6	-38

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			7								1
6～11か月	2		25								2
1歳	1	3	95		1					1	2
2歳	1	3	97								1
3歳			118					1			
4歳			143							1	
5歳		1	135								1
6歳			122								1
7歳			147					2			
8歳	1		135					1			
9歳			114								
10～14歳			468								
15～19歳			263					1			
20～29歳			386		1						
30～39歳			345		1			1			
40～49歳			389		4						1
50～59歳			203		3						1
60～69歳			132						1		1
70～79歳			81								7
80歳以上			56								21
合計	5	7	3,461		10			6	1	2	39
先週比	3	-3	-899		-11			-16	-2	2	9

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2016年52週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				16.33							0.33
中央区	0.33	0.67		14.33		0.33					
みなと	0.50	0.67	1.33	6.83		0.50		0.33			0.17
新宿区	0.13	0.50	1.00	6.50	0.25	0.38		0.13			
文京				7.25	0.25			0.50			
台東	0.25	0.75	0.50	13.50							
墨田区		0.40	0.20	5.20			0.20	0.20			0.20
江東区		0.44	0.78	12.00	0.11			0.56			0.22
品川区	0.13	0.13	0.63	12.75	0.13	0.75	0.13	0.13		0.38	0.38
目黒区		0.80	1.20	8.40		0.20	0.20		0.20		
大田区		1.00	1.40	10.70	0.80			0.50			0.30
世田谷		0.13	0.69	7.44	0.06		0.06	0.13		0.06	0.38
渋谷区				6.25							
中野区		0.50	0.67	17.67	0.33	0.17	0.33	0.17			
杉並	0.10	0.50	0.80	7.80	0.40	0.40	0.10	0.10			0.10
池袋	0.25	0.50	0.25	11.75		0.50					
北区			0.67	5.00	0.33						
荒川区	0.25	0.75	1.50	9.00			0.25	0.25			0.25
板橋区			1.30	7.40	0.20	0.10		0.20			0.50
練馬区	0.08	0.25	1.58	9.42	1.08			0.33			0.25
足立			0.25	6.75	0.75		0.13				0.13
葛飾区			1.88	11.63	1.38		0.13	0.13			0.13
江戸川	0.22	0.33	3.00	12.00	0.33		0.22	0.56			0.44
八王子市	0.36	0.09	1.45	12.45	1.18	0.45		0.27		0.09	0.82
町田市			3.38	8.38	0.38	0.25	0.13	0.38			0.50
西多摩		0.60	1.40	14.20	1.00			0.40	0.20		0.40
南多摩	0.50	0.63	0.75	10.75	0.75		0.25	0.38			0.38
多摩立川			1.57	11.36	0.43	0.07		0.21			0.71
多摩府中		0.16	1.42	10.11	0.58	0.26	0.26	0.37	0.11		0.68
多摩小平	0.36	0.57	2.93	14.71	0.93	0.14				0.07	0.29
島しょ		1.00									
東京都	0.11	0.31	1.27	10.14	0.47	0.15	0.08	0.23	0.02	0.02	0.32

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			13.00								1.50
中央区		0.33	8.40		3.00						
みなと		0.17	6.67								6.00
新宿区			6.08		0.50						
文京			5.67								3.00
台東			5.33								
墨田区		0.20	10.13		1.00						1.00
江東区			7.21								
品川区		0.13	3.92								
目黒区			5.25								
大田区			7.69								
世田谷		0.06	10.12								7.00
渋谷区			3.50								1.00
中野区	0.33		9.60		1.00						
杉並			7.33								1.50
池袋			8.29					2.00			
北区			9.88								
荒川区			9.86								
板橋区			6.44		0.50						
練馬区			7.60								
足立			10.07								
葛飾区			13.08					1.00			3.00
江戸川			12.36								
八王子市			8.78							1.00	2.00
町田市	0.13	0.13	11.69								
西多摩			8.90								
南多摩	0.13		11.85								
多摩立川	0.07		8.67								
多摩府中			10.11		0.50			1.00	0.33	0.33	1.00
多摩小平		0.07	15.00		1.00						
島しょ			5.50								
東京都	0.02	0.03	9.08		0.29			0.24	0.04	0.08	1.56



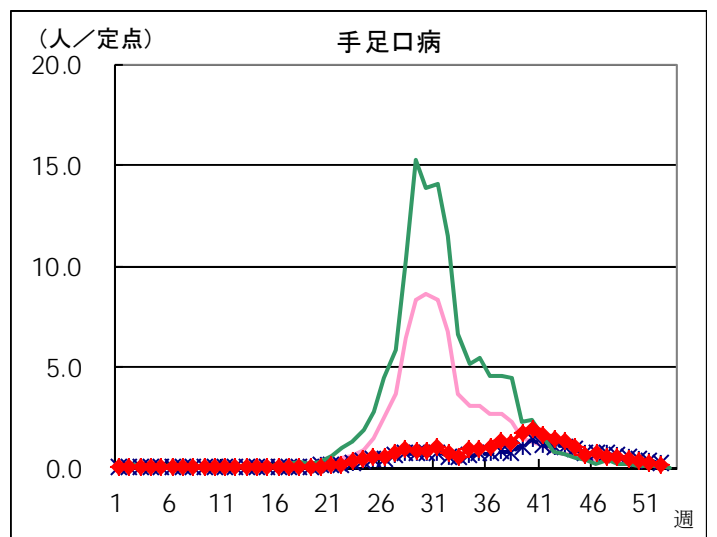
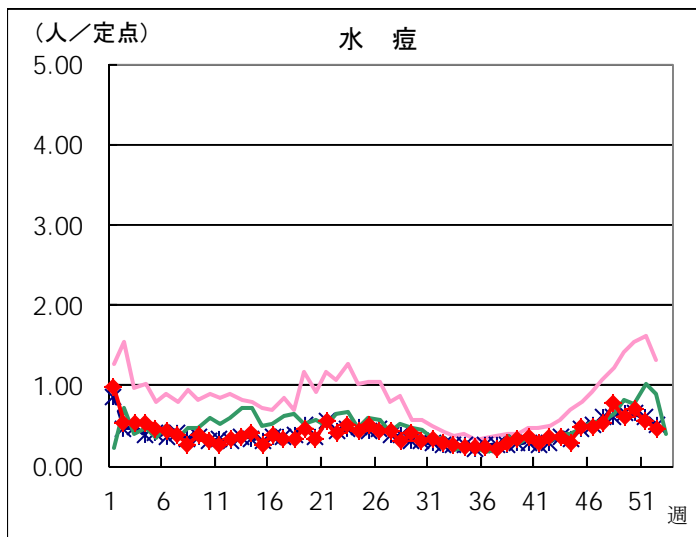
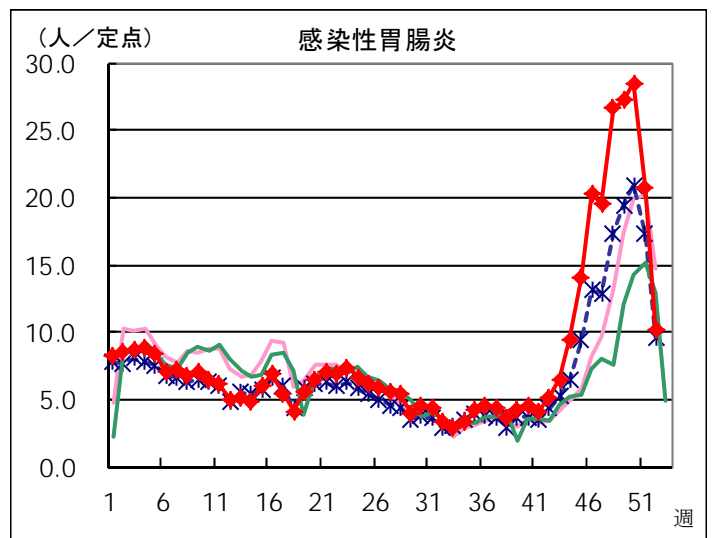
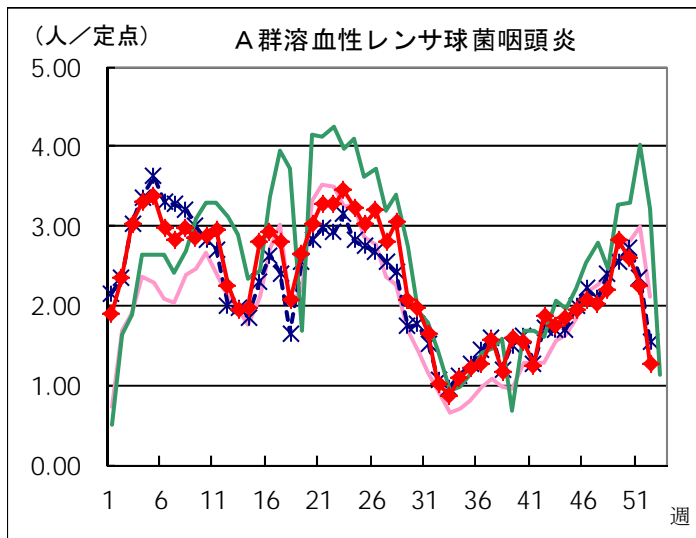
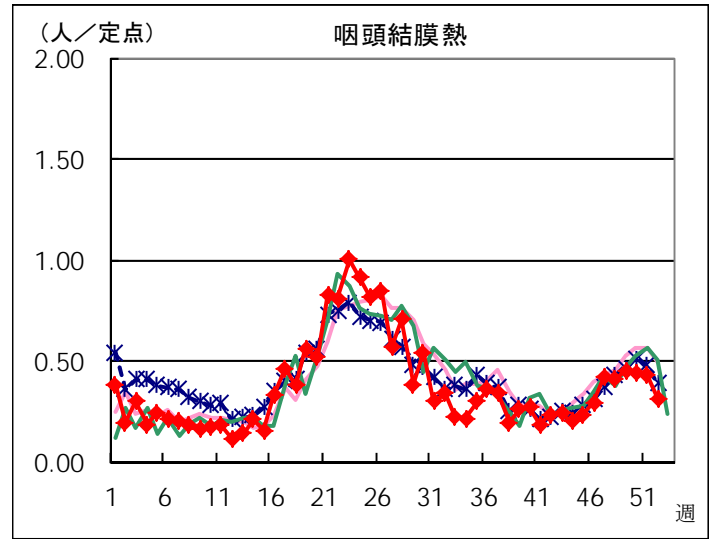
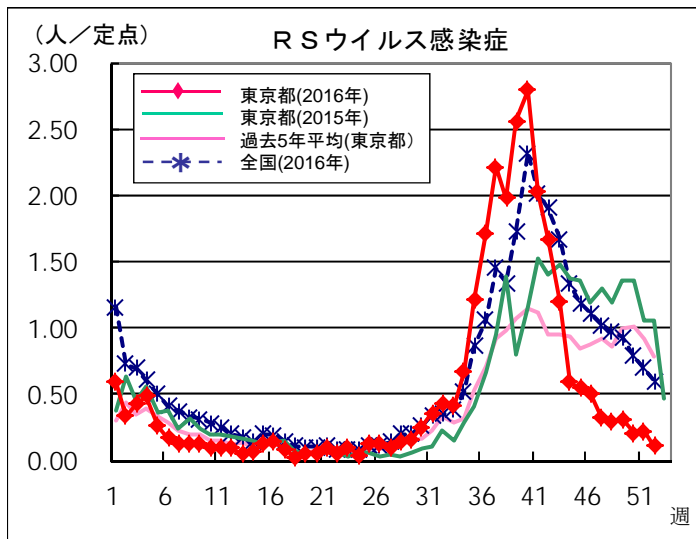
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年52週

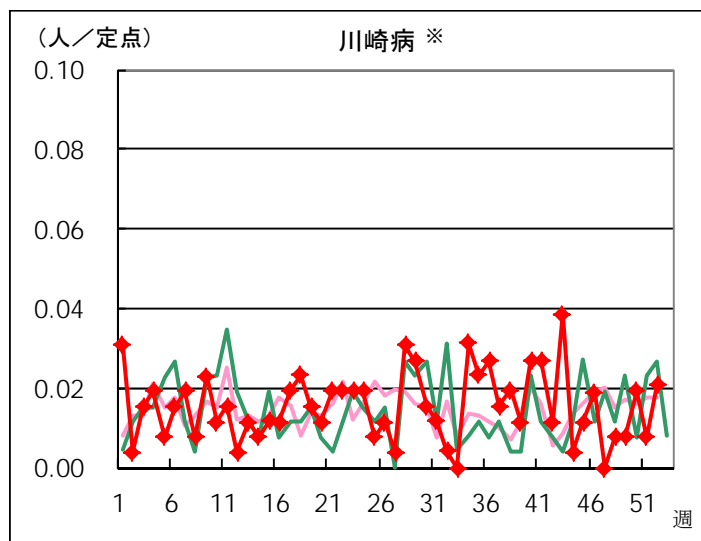
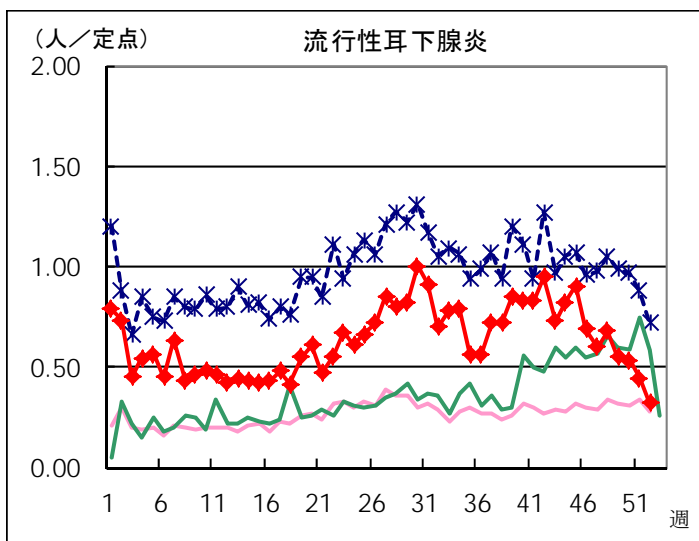
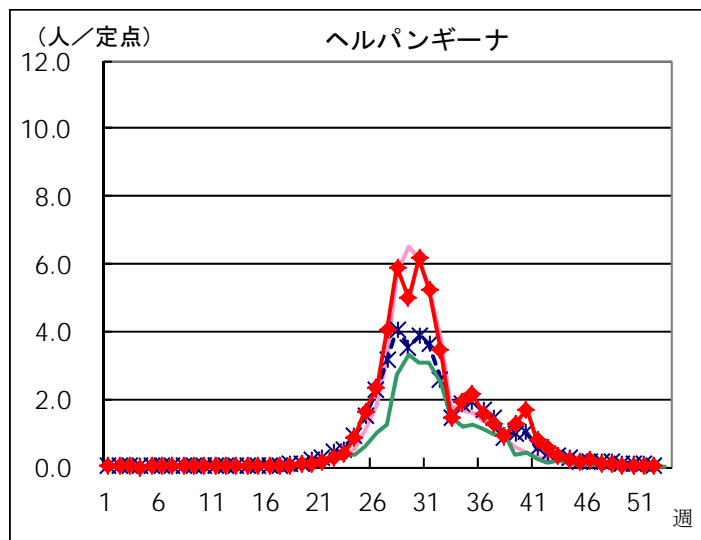
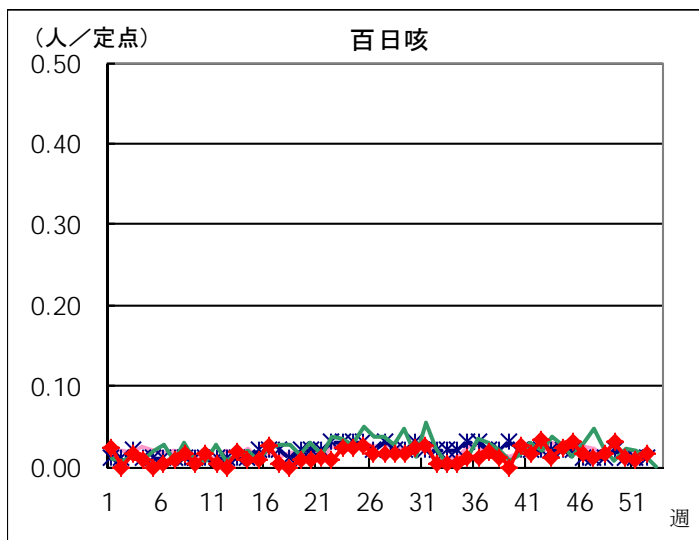
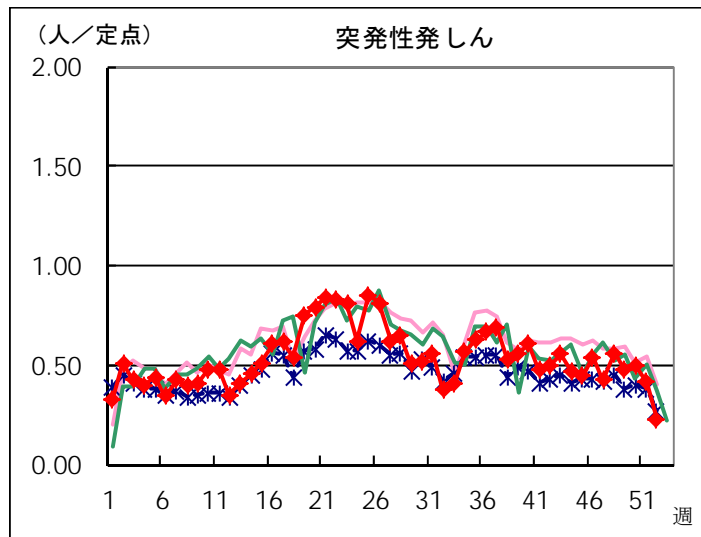
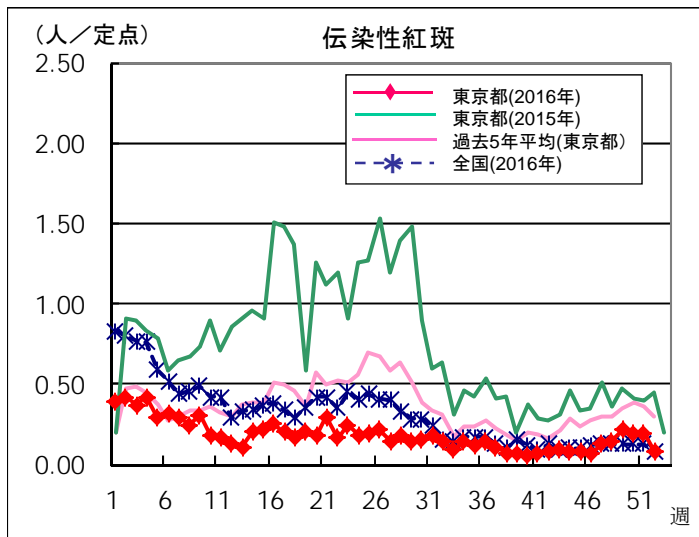
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				49							1
中央区	1	2		43		1					
みなと	3	4	8	41		3		2			1
新宿区	1	4	8	52	2	3		1			
文京				29	1			2			
台東	1	3	2	54							
墨田区		2	1	26			1	1			1
江東区		4	7	108	1			5			2
品川区	1	1	5	102	1	6	1	1		3	3
目黒区		4	6	42		1	1		1		
大田区		10	14	107	8			5			3
世田谷		2	11	119	1		1	2		1	6
渋谷区				25							
中野区		3	4	106	2	1	2	1			
杉並	1	5	8	78	4	4	1	1			1
池袋	1	2	1	47		2					
北区			4	30	2						
荒川区	1	3	6	36			1	1			1
板橋区			13	74	2	1		2			5
練馬区	1	3	19	113	13			4			3
足立			2	54	6		1				1
葛飾区			15	93	11		1	1			1
江戸川	2	3	27	108	3		2	5			4
八王子市	4	1	16	137	13	5		3		1	9
町田市			27	67	3	2	1	3			4
西多摩		3	7	71	5			2	1		2
南多摩	4	5	6	86	6		2	3			3
多摩立川			22	159	6	1		3			10
多摩府中		3	27	192	11	5	5	7	2		13
多摩小平	5	8	41	206	13	2				1	4
島しょ		1									
東京都合計	26	76	307	2,454	114	37	20	55	4	6	78

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			52								3
中央区		1	42		3						
みなと		1	60								6
新宿区			73		1						
文京			34								3
台東			32								
墨田区		1	81		1						1
江東区			101								
品川区		1	47								
目黒区			42								
大田区			123								
世田谷		1	253								14
渋谷区			21								1
中野区	2		96		1						
杉並			110								3
池袋			58					2			
北区			79								
荒川区			69								
板橋区			103		1						
練馬区			152								
足立			141								
葛飾区			170					1			3
江戸川			173								
八王子市			158							1	2
町田市	1	1	152								
西多摩			89								
南多摩	1		154								
多摩立川	1		182								
多摩府中			273		1			3	1	1	3
多摩小平		1	330		2						
島しょ			11								
東京都合計	5	7	3,461		10			6	1	2	39

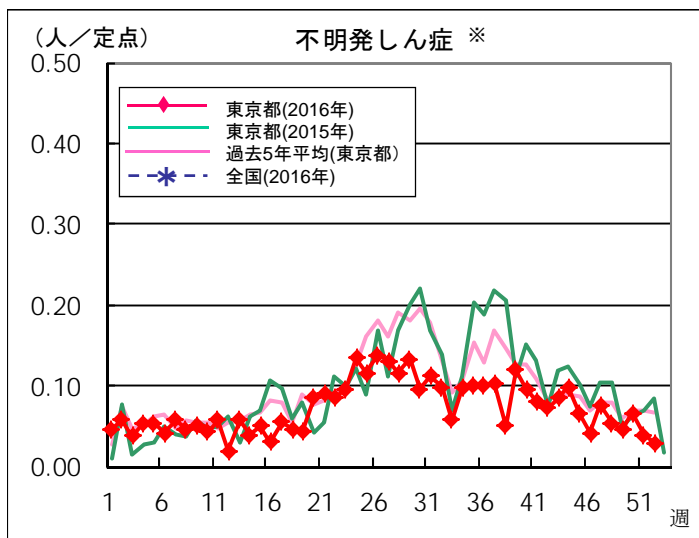
# 定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年52週 現在)

## ◆ 小児科定点



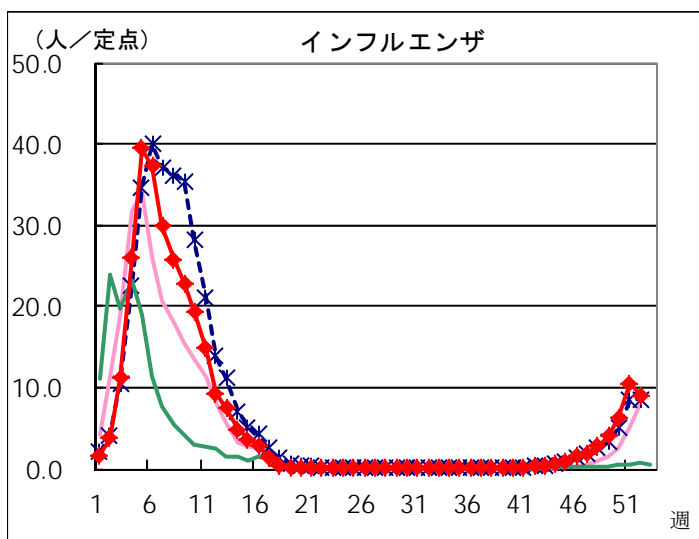


※ 東京都独自対象疾患

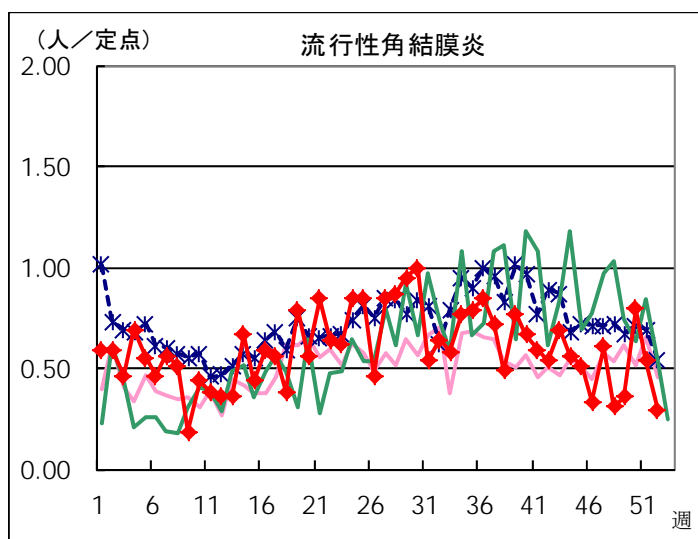
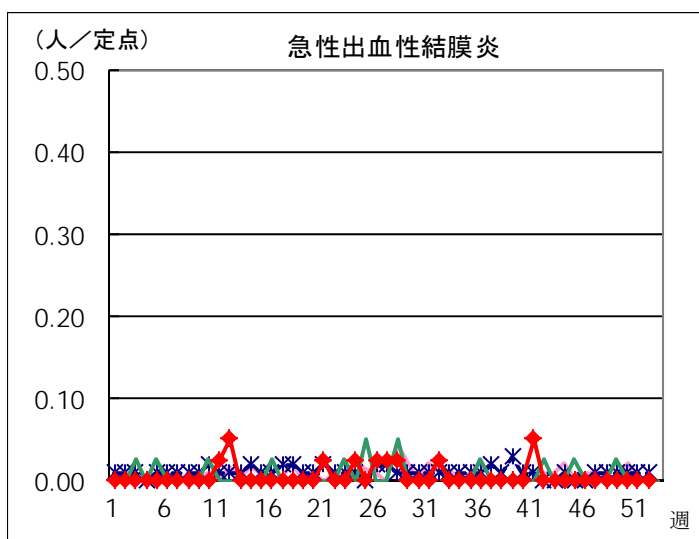


※ 東京都独自対象疾患

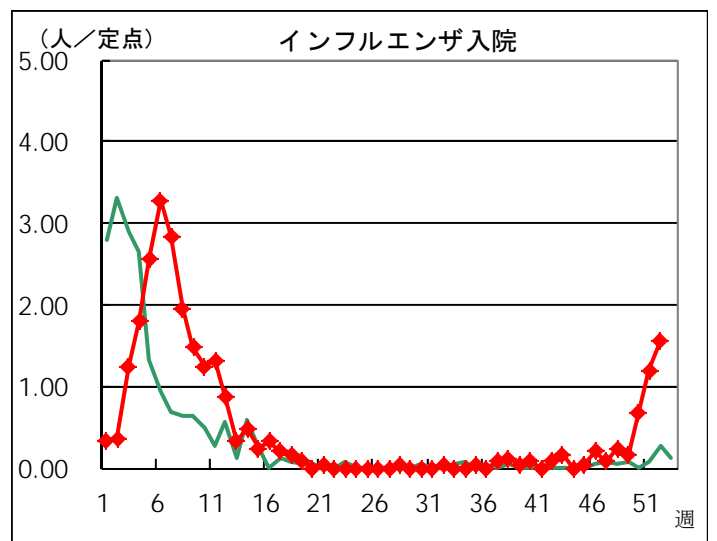
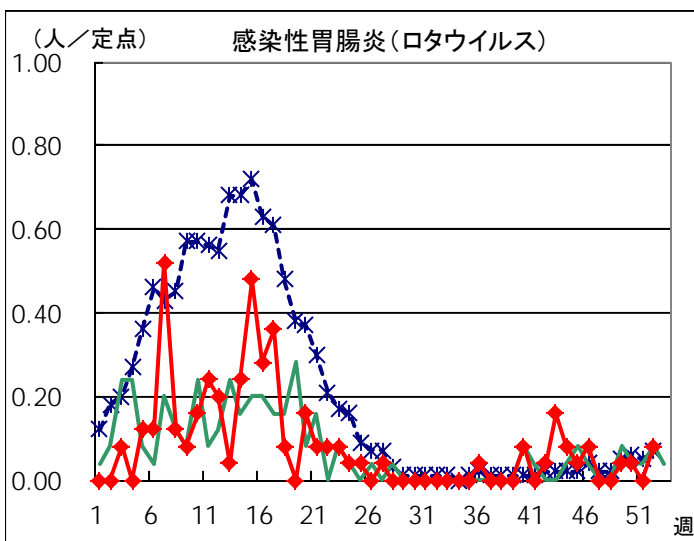
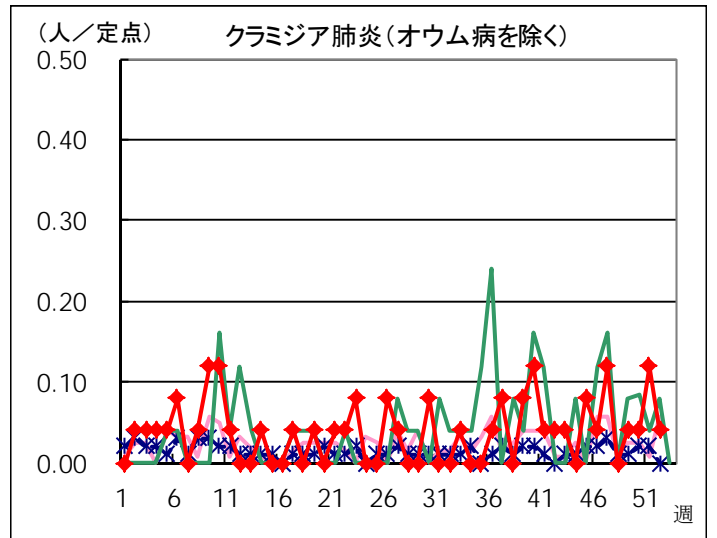
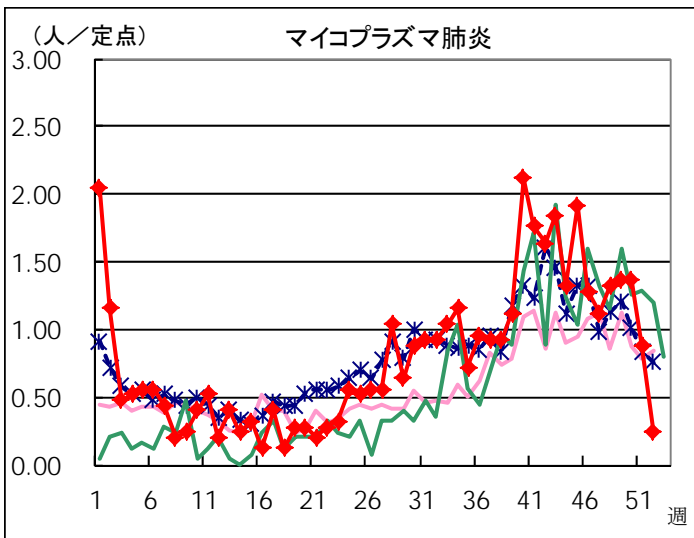
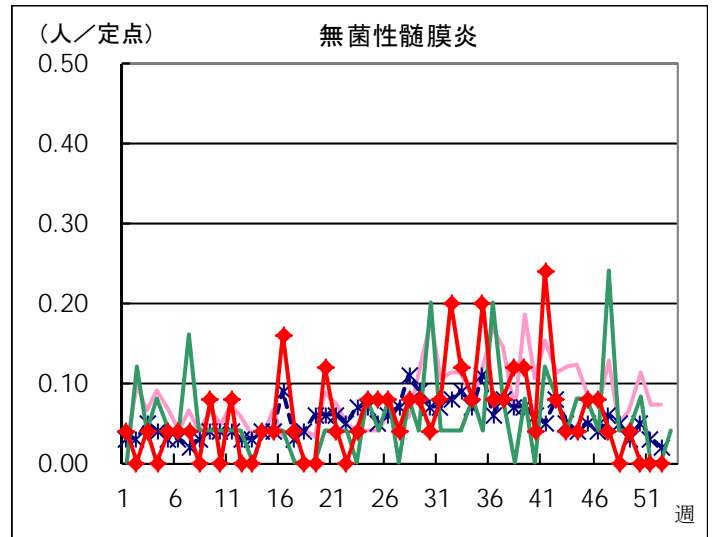
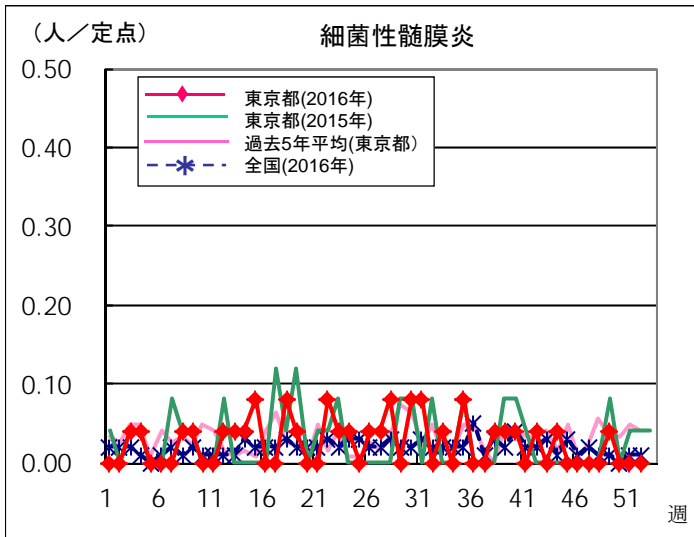
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
11/27	無菌性髄膜炎	1M	髄液	ヒトパレコウイルス3型
12/7	感染性胃腸炎	5	直腸拭い液	ノロウイルスGⅡ
12/8	伝染性紅斑	8	咽頭拭い液	ヒトパルボウイルスB19
12/12	インフルエンザ	34	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3亜型※ アデノウイルス
12/12	インフルエンザ様疾患	38	咽頭拭い液	エンテロウイルス
12/12	咽頭結膜熱	7M	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
12/12	感染性胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルスGⅡ
12/12	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
12/12	流行性角結膜炎	35	結膜拭い液	アデノウイルス54型
12/13	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3亜型※ エンテロウイルス
12/13	インフルエンザ様疾患	37	咽頭拭い液	アデノウイルス
12/15	流行性耳下腺炎	9	咽頭拭い液	ムンプスウイルス

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2016年50週	1		16	
2016-2017年 シーズン累計*	4		57	

\* 2016-2017年シーズンの開始は第36週(2016年9月5日～)

## 病原体検出情報【週別】

検出病原体	2016年							
	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週
アデノウイルス			1	1		2	2	4
コクサッキーウイルスA群	4	2	4	1	3	1	2	
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス							1	
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス							1	2
ライノウイルス							2	
ヒトメタニューモウイルス								
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス			1	2			1	
ヒトヘルペスウイルス6型・7型		1		1			1	1
EBウイルス				1	1			
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス	1			1	1	3		1
麻疹ウイルス								
麻疹A型(ワクチンタイプ)								
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19								1
RSウイルス	5		1					
ノロウイルス	1	2	2	2	1	2	2	2
ロタウイルス								
サボウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	1		5	5	5	9	10	16
インフルエンザウイルスB型								
インフルエンザウイルスAH1pdm09		1			1		1	1
その他のウイルス								1
A群溶血性レンサ球菌T-1型					1			
A群溶血性レンサ球菌T-3型								
A群溶血性レンサ球菌T-4型	1			1				
A群溶血性レンサ球菌T-12型				1	1	1		
A群溶血性レンサ球菌T-25型								
A群溶血性レンサ球菌T-28型								
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型	1			1				
A群溶血性レンサ球菌その他のT型	1							
A群溶血性レンサ球菌T型別不能								
百日咳菌								
肺炎マイコプラズマ			1					
肺炎クラミジア								
髄膜炎菌								
B群レンサ球菌								
肺炎球菌								
インフルエンザ菌								
黄色ブドウ球菌								
大腸菌								
その他の細菌								
その他の病原体								



# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2016年43週～2016年50週

	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発疹	インフルエンザ	インフルエンザ様疾患	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
搬入検体数	8	7	9	20	7	18	4	6	3	2	11		10	54	15		7	5	6	1	
アデノウイルス		4												2	1		3				
コクサッキーウイルスA群						15				2											
コクサッキーウイルスB群																					
エコーウイルス																			1		
エンテロウイルス71																					
その他のエンテロウイルス														2	1						
ライノウイルス														1	1						
ヒトメタニューモウイルス																					
単純ヘルペスウイルス																					
水痘・帯状疱疹ウイルス					4																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型								2					2								
EBウイルス											2										
サイトメガロウイルス																					
ムンプスウイルス											7										
麻疹ウイルス																					
麻疹A型(ワクチンタイプ)																					
風しんウイルス																					
ヒトパルボウイルスB19							1														
RSウイルス	6																				
ノロウイルス				14																	
ロタウイルス																					
サボウイルス																					
インフルエンザウイルスAH1亜型																					
インフルエンザウイルスAH3亜型														49	2						
インフルエンザウイルスB型																					
インフルエンザウイルスAH1pdm09														4							
その他のウイルス																				1	
A群溶血性レンサ球菌T-1型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T-3型																					
A群溶血性レンサ球菌T-4型			2																		
A群溶血性レンサ球菌T-12型			3																		
A群溶血性レンサ球菌T-25型																					
A群溶血性レンサ球菌T-28型																					
A群溶血性レンサ球菌T-B3264型			2																		
A群溶血性レンサ球菌その他のT型			1																		
A群溶血性レンサ球菌T型別不能																					
百日咳菌																					
肺炎マイコプラズマ																					1
肺炎クラミジア																					
髄膜炎菌																					
B群レンサ球菌																					
肺炎球菌																					
インフルエンザ菌																					
黄色ブドウ球菌																					
大腸菌																					
その他の細菌																					
その他の病原体																					